

令和4年度 歴史の道八十里越総合計画策定支援業務委託仕様書

1. 適用範囲

本仕様書は、魚沼市が発注する「令和4年度 歴史の道八十里越総合計画策定支援業務（以下「本業務」という。）」に適用する。

2. 目的

本業務は、歴史の道八十里越の史跡としての本質的価値と構成要素を明確にし、それらを適切に保存管理、整備、公開活用するための計画を立案するため、委託者（以下「甲」という。）が歴史の道八十里越総合計画（以下「総合計画」という。）を策定するにあたり、受託者（以下「乙」という。）は、その支援を行うことを目的とする。

3. 委託期間

契約締結の日から令和5年3月25日まで

4. 履行場所

魚沼市 今泉 地内

5. 業務の内容

本業務は、「史跡等・重要文化的景観マネジメント支援事業報告書」（文化庁、平成27年3月）の「（1）史跡等保存活用計画－標準となる構成 作成の留意点－」及び「（2）史跡等整備基本計画－標準となる構成 作成の留意点－」に準じて遂行することとする。

（1） 一般事項

ア 業務を適正かつ円滑に行うため、乙は主たる担当者1人以上を定め、甲と綿密に連携しながら業務を遂行すること。

イ 乙は、本業務に必要な情報を整理のうえ、業務の工程及び内容を明記した計画書を速やかに提出し、甲の承認を得ること。

ウ 乙は、甲に業務の進捗状況を定期的に報告すること。

（2） 歴史の道八十里越総合計画策定支援

ア 本業務においては、総合計画の構成のうち次の①から⑧までを主な対象とし、「別紙1 歴史の道八十里越総合計画構成及び役割分担」により行うこととする。

- ① 計画策定の経緯・目的
- ② 歴史の道（未指定史跡）を取り巻く環境
- ③ 歴史の道（未指定史跡）の全体としての概要
- ④ 現状と課題
- ⑤ 保存・活用施策の方向性
- ⑥ 保存（保存管理）
- ⑦ 活用
- ⑧ 整備

イ 総合計画の原稿一部執筆、図・表の作成、レイアウト編集作成は、甲の指示したものについて行うものとする。

ウ 整備などの計画立案は、必要に応じて現地踏査を行うこととする。現地は山地の未整備の長距離の旧街道跡で、崩落箇所、危険箇所などが多数あるため、現地踏査に当たっては登山等に十分な知識と経験を持つ者を配置するとともに、装備等にも十分留意し、安全管理に万全を期すこととする。

(3) 歴史の道八十里越調査保存整備委員会運営補助

甲が開催する「歴史の道八十里越調査保存整備委員会（以下「委員会」という）」の資料作成等を行うこと。また、委員会に出席し、甲の指示があった場合はその内容について調査し、説明をすること。

(4) 打合せ協議

甲と乙の打合せは、業務着手時、中間、成果品とりまとめ時のほかに必要に応じて適宜行うものとする。

6. 資料の貸与

(1) 乙は、本業務の実施に必要な関係資料の貸与を甲に申し出ることができる。

(2) 乙は、以下の場合は直ちに貸与された関係資料を甲に返却しなければならない。

ア 貸与された関係資料の必要がなくなった場合

イ 甲から返還の請求があった場合

ウ 本業務完了時

7. 成果品

本業務における成果品は次のとおりとする。

(1) 総合計画の策定及び委員会の運営にあたり作成した電子データ 一式

(2) 業務実績報告書及びアの出力紙を綴じたファイル 5部

(3) (1)、(2)のほか、甲が指示する資料

8. その他

(1) 乙は、業務中に疑義が生じた場合は速やかに甲と協議することとする。

(2) 提出された成果品及び関連資料の全ての所有権は、甲に帰属するものとし、資料のなかに著作権又は版權が生ずる場合は、乙はその権利を放棄するものとする。

(3) 乙は、業務中に知り得た内容及び成果物一切について外部に情報をもたしてはならない。

(4) 本仕様書に記載のない事項については、その都度甲、乙協議して決定する。

歴史の道八十里越総合計画構成及び役割分担

総合計画の構成	分担	令和4年度 支援業務委託	備考
1 計画策定の経緯・目的 (1) 計画策定の経緯 (2) 計画策定の目的・意義 (3) 委員会の設置・体制・経緯 (4) 本計画の位置づけ	委託者、受託者	◎	
2 歴史の道（未指定史跡）を取り巻く環境 (1) 自然的環境 (2) 歴史的環境 (3) 社会的環境	委託者、受託者	◎	
3 歴史の道（未指定史跡）の全体としての概要 (1) 調査の概要 (2) 指定文にあたるような位置づけ (3) 史跡指定に値する枢要な価値（史跡の本質的価値） (4) 構成要素の特定	委託者、受託者	◎	
4 現状・課題 (1) 保存（保存管理） (2) 活用 (3) 運営体制	委託者、受託者	◎	
5 保存・活用施策の方向性	委託者、受託者	◎	
6 保存（保存管理） (1) 方向性 (2) 方法	委託者、受託者	◎	
7 活用 (1) 方向性 (2) 方法	委託者、受託者	◎	
8 整備 (1) 方向性（基本方針） (2) 具体的整備方法	委託者、受託者	◎	
9 運営・体制の整備 (1) 方向性（基本方針） (2) 方法	—	—	
10 今後の事業計画	—	—	